

少数台数のリコール届出の公表について (令和4年5月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和4年5月は9件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月10日	外 3393	車名：アウディ 型式：ZAA-FWEBGE 通称名：アウディ RS e-tron GT	26	令和3年8月6日～ 令和3年12月1日
不具合の部位等	年少者用補助乗車装置において、後部中央座席用シートベルトバックルの配線の取り回しが不適切なため、ISOFIX取り付け金具フックと配線が干渉することがある。そのため、年少者用補助乗車装置が正しく固定できないおそれがある。			

2. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月19日	外 3402	車名：ベントレー 型式：ABA-BCddb 通称名：コンチネンタル GT	9	平成30年8月18日～ 令和3年10月6日
不具合の部位等	助手席において、不適切なデータ管理により、自動ロック付巻き取り機能（ALR機能）が備わっていない誤った仕様のシートベルトが装着されているものがある。そのため、助手席にチャイルドシートを取付けた際、適切に拘束できず、最悪の場合、車両衝突時にチャイルドシートの乗員が負傷するおそれがある。また、運転席においては、自動ロック付巻き取り機能（ALR機能）が備わっている誤った仕様のシートベルトが装着されているものがある。			

3. 届出者：Mc LAREN AUTOMOTIVE ASIA PTE LIMITED

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月19日	外 3405	車名：マクラーレン 型式：不明 通称名：マクラーレン ELVA	8	令和2年11月26日～ 令和3年7月28日
不具合の部位等	設計時のレイアウト検証が不十分なため、リアホイールアーチライナー（ホイールハウスカバー）の一部が、振動によりリアブレーキパッド装着位置センサーのケーブルと接触する恐れがあり、最悪の場合ケーブルが損傷しブレーキワーニングランプを点灯させる可能性がある。			

4. 届出者：株式会社NICHIGO

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
5月23日	5149	車名：ニッセキ 型式：R02C 通称名：HTR268L	6	平成31年1月15日～ 令和3年8月20日
不具合の部位等	ロータリ除雪車の制動装置において、エアコンプレッサ用プーリーの取付部形状が不適切なため、走行時の振動等によりプーリー固定用ナットが緩み、プーリーが脱落するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、エアが溜まらず、最悪の場合、ブレーキが効かなくなるおそれがある。			

5. 届出者：株式会社トヨタレーラー

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月24日	外 3408	車名：YAJ 型式：不明 通称名：セミトレーラ	6	平成30年10月9日～ 令和3年7月12日
不具合の部位等	ステアリング用シャフトの腐食や疲労が進みやすい可能性のものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ステアリング用シャフトが破損し、走行安定性が損なわれ、走行できなくなるおそれがある。			

6. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月25日	外 3399	車名：メルセデス・ベンツ 型式：4BA-118651M 通称名：メルセデスAMG CL A35 4M SB	15	令和元年5月20日～ 令和2年4月16日
不具合の部位等	エンジンの高圧燃料配管において、組付け時の管理が不適切なため、微細な粒子が燃料レールとインジェクタ間のシールに挟まっているものがある。そのため、使用過程でシールが損傷して燃料漏れが発生し、最悪の場合、漏れ出した燃料が高温部位に滴下することで火災に至るおそれがある。			

7. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月26日	外 3406	車名：アウディ 型式：7BA-4SDMWF 通称名：アウディ R8 V10	1	令和2年10月13日
不具合の部位等	動力伝達装置において、生産工場での装置故障によりギアボックス内のオイル充填量が不十分なものがある。そのため、クラッチが滑り、最悪の場合、警告メッセージを表示し、動力伝達が遮断されるおそれがある。また、レース場での走行等過酷な走行を行うと、オイルが泡状になり、ブリーザーバルブから漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

8. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月27日	外 3413	車名：ランボルギーニ 型式：7BA-ZFDGFB 通称名：ウラカン RWD	3	令和3年11月30日～ 令和4年1月20日
不具合の部位等	動力伝達装置において、生産工場での装置故障によりギアボックス内のオイル充填量が不十分なものがある。そのため、クラッチが滑り、最悪の場合、警告メッセージを表示し、動力伝達が遮断されるおそれがある。また、レース場での走行等過酷な走行を行うと、オイルが泡状になり、ブリーザーバルブから漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。			

9. 届出者：株式会社豊田自動織機

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
5月31日	5155	車名：トヨタ 型式：7FB45 通称名：トヨタ フォークリフト	29	平成23年9月3日～ 令和3年12月22日
不具合の部位等	電動式フォークリフトの制動装置において、制御コントローラのプログラムが不適切なため、バッテリー低電圧エラー状態のときに機能する制動装置が作動しない場合があり、安全に減速及び停止できなくなるおそれがある。			

【参考】

●令和4年5月のリコール届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	12(-4)	10(-4)	2(±0)
輸入車	13(+7)	6(+2)	7(+5)
計	25(+3)	16(-2)	9(+5)

※ () 内は、対前年度同月比

●令和4年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	16(-6)	21(+7)	37(+1)	524,427(+58,412)	6,723(-9,052)	531,150(+49,360)
5	12(-4)	13(+7)	25(+3)	248,193(-386,298)	23,119(-6,120)	271,312(-392,418)
小計	28(-10)	34(+14)	62(+4)	772,620(-327,886)	29,842(-15,172)	802,462(-343,058)

※ () 内は、対前年度同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・上久保 電話 03-5253-8111 (代表) (内線 42361)
--